

平成26年度採点の手引 (社会)

問題	正答	配点	採点上の注意
1	問1 (記号) C (大陸名) オーストラリア (大陸)	3	内容に応じて部分点を認める。 (X)については、内容に応じて部分点を認める。
	問2 (国名) インド (特色) (例) 自給率がおよそ100%であり、また、生産量が多いわりには輸出量が少ない。	5	
	問3 (X) (例) 牧場・牧草地の割合が高い (Y) 羊	3	
	問4 イ, オ	3	
2	問1 (記号) ア (県庁所在地) 岡山 (市)	3	内容に応じて部分点を認める。
	問2 リアス海岸	3	
	問3 エ	2	
	問4 (例) 南伊勢町の人口は、名古屋市が増加しているのに対して減少している。また、南伊勢町は、名古屋市と比べて、高齢者の割合が高い。	5	
	問5 ウ, エ	3	
3	問1 壬申(じん申)の乱	3	内容に応じて部分点を認める。
	問2 ア	2	
	問3 (例) 勘合は、明との正式な貿易船であることの証明書として使用された。	5	
	問4 イ	2	
	問5 ウ	3	

問題	正答	配点	採点上の注意
4	問1 (X) 領事裁判権 (Y) 関税自主権	4	(X)については、「治外法権」も正答とする。 年齢について、年表中Bの選挙権は、「25歳以上」も正答とする。Cは、「満25歳以上」も正答とする。Dは、「満20歳以上」も正答とする。性別について、年表中Cの選挙権は、「すべての男子」も正答とする。Dは、「男女」も正答とする。内容に応じて部分点を認める。
	問2 (例) 国税を多くおさめる満25歳以上の男子から、25歳以上の男子となり、さらに、20歳以上のすべての男女に変更された。	5	
	問3 ア	2	
	問4 イ	2	
	問5 イ → エ → ア → ウ	3	
	問1 公共の福祉	3	
5	問2 ア → ウ → エ → イ	3	内容に応じて部分点を認める。 内容に応じて部分点を認める。
	問3 (例) 内閣は、最高裁判所の長官を指名する。また、裁判所は、内閣の定める命令などに対し違憲審査を行う。	5	
	問4 ア	3	
	問5 エ	3	
	問6 (例) 賃金が安いとため、アジア地域へ最も多く進出した。	5	
	問7 南南問題	3	
	6	問1 大阪府, 福井県	
問2 国務(大臣)		3	
問3 (名称) 承久の乱 (記号) ウ		4	
問4 イ		2	
問5 文化財		3	
配点合計		100	

※部分点は整数とし、0点を下回らない。